

県内に 6 名のスクールサポーターが配置されます。

平成 22 年度から、岩手県警察本部少年課の「スクールサポーター」が 6 名となり、県内 6 教育事務所を担当し、全ての中学校を訪問する予定です。平成 19 年度は、盛岡、北上教育事務所管内に、平成 20 年度は、花巻教育事務所管内にも配置され、それぞれの事務所では、スクールサポーターとの連携により、少年の非行防止、健全育成に大きな成果を上げています。

スクールサポーターとは

警察署と中学校のパイプ役として、学校との連携による対応、少年の非行防止や地域安全情報のきめ細やかな収集・提供を行う非常勤職員をいいます。非常勤職員には、退職警察官を配置しています。

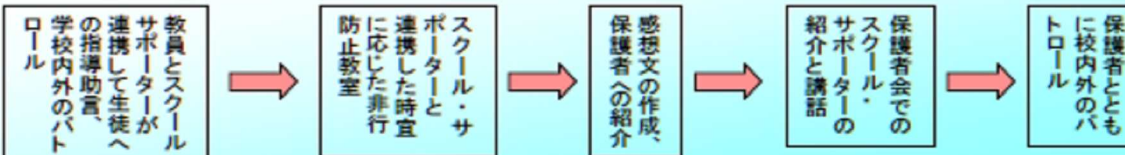
文部科学省「非行防止教室等プログラム事例集」より

事例 11「学校に派遣される元警察官と日頃から連携し、時宜に応じて非行防止教室を開催する取組」(中学校)

取組のポイント

教職員がスクール・サポーター(県警の非常勤職員で定期的な学校訪問指導を行う)と連携して校内の巡回及び生徒・保護者等との相談や指導を行うことで、学校の生徒指導に係る教育機能を向上させるとともに、時宜に応じた非行防止教室を開催することにより、問題行動と青少年の健全育成を図る。

活動の流れの概要



スクールサポーターとの連携の大きさ

花巻管内では、今年度から本制度が導入(1名)されました。花巻市生徒指導としては、主に中学校部会での助言をお願いしています。その他にも、スクールガード・リーダーと連携しての安全・不審者対策への助言等、子どもの健全育成のため広範囲にわたって支援していただきました。

個別の事案では、学校と連携し保護者を含めた丁寧なアドバイスや指導にもご協力いただきました。その子のこれからを、現在と過去から総合的に考え、関係機関にどのようにつなぐかの助言も的確です。例えば、不良行為を繰り返す事例などでは、グループ化、拡大化の解消や防止に大きな効果をあげています。

花巻市生徒指導連絡協議会事務局 帷子 誠

頑張る学校にエール!!

私は、学校が先生や生徒にとって必ずしも「安全安心な場所ではない」ということを、スクールサポーターとなって知り、驚きました。想像もしていないことでした。そして、問題解決のために私生活を犠牲にしながら働く校長先生を先頭に、真摯な態度で子ども達に向き合う先生方を目の当たりにして、頭が下がりました。

卒業期を迎え、問題行動の多かった子ども達のプロフに「ありがとう。寂しい。」という書き込みが数多く見られます。子ども達は、先生に感謝しながら卒業していきました。

安全安心な学校を確保するまで、険しい道のりとは思いますが、頑張ってください。

今後は、一県民として頑張る学校にエールを送らせて頂きます。

スクールサポーター(盛岡)高橋 善徳(本年3月退職)

不適応対策に係る情報を発信していきます。不適応対策指導の参考に活用していただければ幸いです。

岩手県教育委員会事務局学校教育室生徒指導担当 (019-629-6145)

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=1813&ik=3&pnp=86&pnp=1779&pnp=1813>